

台湾で事業展開へ

ジェイリースが準備室

家賃債務保証業ジェイリース（大分市）は、海外進出の一環として台湾での事業展開を目指す。14日、台北市に出店準備室を開設し

た。現地は少子高齢化が進み、単身世帯も増えて家賃債務保証のニーズが出てくる可能性がある。日本のような保証サービスの仕組み

がなく、現地の経済動向を含めて市場調査を進める。

同社は住居用・事業用のそれぞれで賃料保証事業を展開している。日本国内は人口が減る中、経済成長の続く東南アジアなど海外市場への進出を成長戦略の一つに位置付けている。現在、海外拠点はなく、台湾もターゲットの一つとして検討してきた。

経営企画部は「日本で培

ってきた保証サービスなどのノウハウを生かし、現地企業との連携にも努めながら事業化への切り口を見いだしたい」と話している。

（吉良政宣）